

## ステント強調ソフト「Clear Stent」の使用報告及び従来ソフトとの比較

【背景】シーメンスAG装置のステント強調ソフト「Clear Stent」は、多少の時間は要するが、ステント見やすくしバルーンとの位置関係の把握を容易にするアプリケーションソフトである。当院のAG装置のバージョンアップに伴い、ステント強調ソフトが従来の「IC Stent(以下 IC)」から「Clear Stent(以下 CS)」へと更新された。【目的】ICとCSの機能の違いと有用性について、比較検討した。【方法】ICとCS各々を使用した症例画像に対し視覚評価を行った。評価には、独自に設定した項目にて点数評価を行った。また、ICとCSの使用が有用であった各症例について検証し、両者の優劣について検討した。【結果1】ステント強調の視覚評価では、CSの点数の方が高かった。しかし、CSはICに比べ総出力時間(収集フレーム撮影+画像描出時間)が1.5倍程度かかった。【結果2】各症例についてはポスターを参照ください。【考察】ステント留置後POBA時のエッジ確認用の使用に限定するなら、画質は劣るがCSよりもICの方が被曝も総出力時間も少ないため優位と考えられる。しかし、ICでは不成功と予想される過酷な撮影条件下でも、CSでは精度よくステント強調画像を提供してくれた。また「ステント強調+撮影」といった新機能も追加され、ワイヤーリクロス時など、幅広い場面に使用できると期待できる。【結語】「Clear Stent」はステント強調画像の画質も良く、追加機能もあり、「IC Stent」に変わる有用なアプリケーションソフトである。しかし、総出力時間の長さは今度の課題である。